

会頭就任あいさつ

『岡崎2020ビジョン具現化に向け、全力投球』

～ 会員ネットワークを活かして～

岡崎商工会議所
会頭 伊藤公正

このたび、任期満了に伴う役員改選にあたり、岡崎商工会議所会頭に再任されました。引き続き誠心誠意努力すべく覚悟を新たにいたしております。

2期目を迎える私に課せられた使命は、企業の発展と地域の持続した活性化であり、その実現には、就任当初掲げた「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」事業を拡充発展させ、着実な成果を出すことにあると考えます。

その活動の基本となるのが今年3月に策定しました“岡崎2020ビジョン”でございます。産業界として13年後の2020年に向けてなすべきことをまとめた本ビジョンに掲げたプロジェクトが実現できれば、再び、この岡崎が三河の中心に復活することは間違いありません。

しかしながら、その実現には会員相互の協力が不可欠であります。「商工会議所にしか提供できない価値」を創出し、懸命に経営努力を行っている中小企業の方々にとってより良い商品・サービスを提供し続けることが「存在価値のある魅力ある経済団体」として評価いただけるものであり、この実現に向け会頭職を全うする決意であります。

市場経済の大きなうねりの中で、わが国政府も「官から民へ」「中央から地方へ」と大きな変革をし、日本経済の活性化に取り組もうとしています。こうした中、事業方針としては、引き続き「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」を進めてまいります。先に申しあげました「存在価値のある魅力ある経済団体」になるためには『会員数の拡大』が急務であります。会員数が拡大することが、「経済団体としての提案力の強化」「財政基盤強化」へと繋がり、自立的運営に向け商工会議所の存在意義を高めるものと考えております。

厳しい経営環境の下、地域総合経済団体としての商工会議所の使命は極めて重大と認識し、あらためて責務の重さを痛感しております。どうか、商工会議所の諸事業活動に対し、ご理解あるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。就任のごあいさつといたします。

(平成19年11月1日)